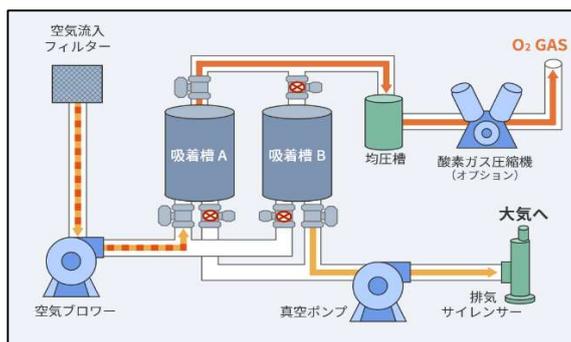


テーマ：製造工場からの悪臭発生抑制へのファインバブル技術の応用



製紙工場での使用例（工程水）



酸素PSAフロー



【 社会的な課題 】

製造工場からの排気ガスの中には周辺環境に悪影響を及ぼす臭気成分が存在する。中でも悪臭防止法の対象になる硫化水素などのガスは腐敗臭として嫌がられている。

工程水より排出される硫化水素などを中和、分解し、周辺環境への影響を防止することが必要である。

【 取組み内容 】

硫化水素などの発生要因は工程水が嫌気状態になることで硫酸還元菌により生成されることがある。そこで、工程水を好気性（酸素リッチ）にすることで抑制することができることから、酸素ガスをUFB化して工程水を改質することができる。

【 ファインバブルの作用・原理 】

酸素ガスを飽和濃度以上に溶解し、酸素UFBで反応を促進することで好気性環境を維持管理できる。酸素UFBの即効性を活用して工程水や排水などで生じる硫化水素ガスを抑制することが可能となる。

【 使用機器 】

UFB発生装置はキャビテーション方式（非加圧）を選定している。フォームジェットシステム構成は、ポンプ、FB発生装置、酸素PSA装置、制御盤等で構成される。

【 各種効果 】

- 悪臭ガスの発生抑制 硫化水素、硫化メチル、嫌気性各種ガスなど
- 利用場所 排水処理設備、工程水ピット、スクラバーなど

■企業名称 株式会社ワイビーエム FB事業開発部 <https://www.ybm.jp/>

■お問合せ先 担当者 宇川岳史 tukawa@ybm.jp